

◎吉次 右京

はにわ祭当日は、古代人として緊張しながら楽しみました。今回初めてやったので、学んだことがいろいろあります。その一つは昔の人の服装などです。今回の体験で、昔の生活の不便さを感じました。

◎山村 輝

はにわ祭当日、僕はとても緊張していました。

初めてやる化粧や古代の衣装を着て、やっと古代人をやる実感が湧いてきました。慣れない会場の雰囲気でしたが、楽しく過ごすことができました。

◎野中 教平

僕は、始めは古代人をやるのにあまり積極的ではありませんでした。ですが、当日古代人の衣装を着て一日中歩いたことは、大変だと思いつつも、楽しいとも感じました。貴重な経験ができて良かったです。



左から（南井、吉次、戸井、山村、奥山、野中）

◎南井 慎吾

2度目の古代人をやって、朝早くから僕たちの支度を手伝ってくれた人や多くの人たちが、はにわ祭を成功させようとして頑張っている中、その一人として僕も協力できたことが、とてもいい経験になりました。

◎戸井 正樹

今回、古代人をして思ったことは、物などに頼り過ぎずに生活していくことはとても大変なのだということです。

これからの生活では気持ちを切り替えて、物に頼り過ぎずに頑張ろうと思います。

◎奥山 大地

僕は、はにわ祭の古代人をやって、少し大変だと思いました。着けている冠が耳に当たって耳が痛くなったり、動きにくかったりして、そのときは大変だと感じましたが、思い返すとやはり貴重な良い経験だったと思います。



◎石田 紗彩



◎松本 奈月



◎飯高 珠菜

初めての舞巫女は、踊りを覚えるのにもとても苦労しました。本番では間違えてしまいましたが、とても楽しくできたのでよかったです。

古代人をやって良かったなと思っています。

初めて古代人を体験して、古代の人たちがいなかったら、私たちは今ここにいないと思いました。

昔とは違う今の裕福な生活に感謝して、これからも芝山町の素晴らしい伝統を築いていきたいです。

私ははにわ祭当日、とても緊張していました。私は舞巫女をやらせてもらい、当日少し失敗してしまいました。けれど、自分では練習の成果を出せたので良かったです。私は、この日、とても良い経験ができました。



◎池田
遥

古代人を経験して、思ったことが一つあります。それは、物よりも心を大事にするということです。自然の美しさを守り、人と人とのつながり、絆を大切にしなければいけないと思いました。古代人をして本当に良かったです。



◎鈴木
亜美

私は今回のはにわ祭を通して、「協力する」ということの大切さを学びました。協力すれば、こんなにも楽しい祭りができるのだと思いました。私はこの体験を生かして、学校生活をハッピーにしたいです。



◎秋葉
千颯

私にとって古代人は初めての経験で、とても不思議な体験でした。

みんなが古代人を見に来るのは、面白いからだけでなく、神聖で尊いものだからだと思いました。とても楽しかったです!!



◎菅澤
豪人

僕の役は護衛武者でした。古代人っぽく槍や旗を持って歩きました。今回古代人をして、はにわ祭は祖先の人々に感謝しなければならない祭りで、今、自分が存在するのは祖先の人のおかげだということがわかりました。



◎小川
隼平

古代人をやらせてもらって、昔の人の服などから当時の文化を知ることができました。

国造や婦人と一緒に行動して楽しかったし、飴配りのときは人がいっぱい来て、とても緊張しました。